

テクノロジーとクリエイティブで、廃棄プラスチック削減を目指す

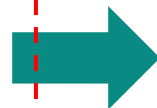
【esa method】

プラスチックのマテリアルリサイクルが普及しきらない理由の一つは、単一素材しか扱ってこなかったこと。
スペック主義の市場に応えるように増加した複合プラスチックのマテリアルリサイクルに、esaは挑戦していきます。

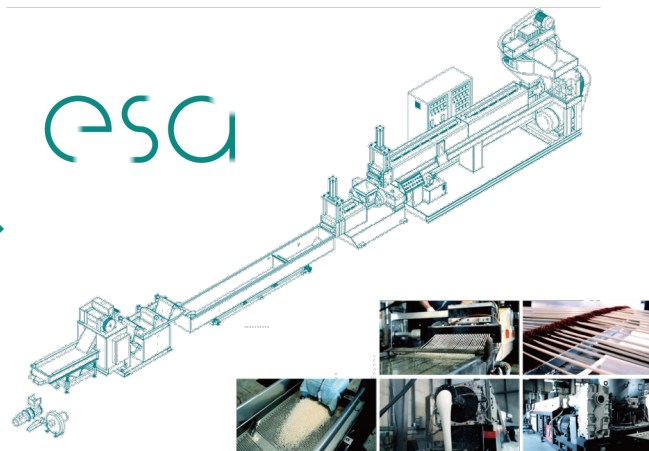
複合素材



PE+PETの複層フィルム等



esa



特殊な機械構造+熱と圧力の調整技術



単一素材



PS・PE・PP・PET等

これまでの基本的に焼却に回されていた。
esaが新しくマテリアルリサイクルに取り組む。

各社が取り組んでいるが、これだけでは
プラスチックリサイクル率は頭打ち。

単一も複合もペレット化可能
※取引開始前にテストが必要



esaの再生プラスチックペレット

RePla®



例) 複層フィルムをレジ袋やゴミ袋に再生

産業廃棄プラスチック排出元の企業様にとってのメリット

esaが産廃プラを買取ることによって**経済メリット**を提供。
焼却からマテリアルリサイクルへ切り替えによる**環境貢献**を実現。

プラスチック加工メーカー様にとってのメリット

環境貢献度が高い再生ペレットを安価に提供。要求される物性の
レベルに応じてバージンプラスチックと混ぜながら使用いただける。